

道の駅「朝霧高原」において防災訓練を実施しました！

地域振興施設が保有している防災機能を、迅速かつ円滑に機能させることを目的に、関係機関と連携して防災訓練を実施しました。

今後、南海トラフ地震や富士山の大噴火などを想定し、広域的な訓練の実施をしていきます。

■実施日時 令和4年9月22日(木) 10:00～12:20

■参加者 32名

株式会社富士山(15名)、富士宮市(4名)、静岡国道事務所(7名)
静岡県(2名)、静岡県警察本部(1名)、富士宮市消防本部(3名)

- 訓練内容
- (1) 安否確認、避難誘導 ※来訪者の安全確認と被災状況確認
 - (2) 設備被災点検 ※施設の被災状況確認
 - (3) 被災状況伝達 ※関係機関との被災状況共有(情報伝達)
 - (4) 非常用発電機の確認、災害用トイレの設置、消火訓練



負傷者搬送の様子



非常用発電機の確認



災害用トイレの設置